

我孫子市結婚相談事業の充実 (少子化対策検討プロジェクト)

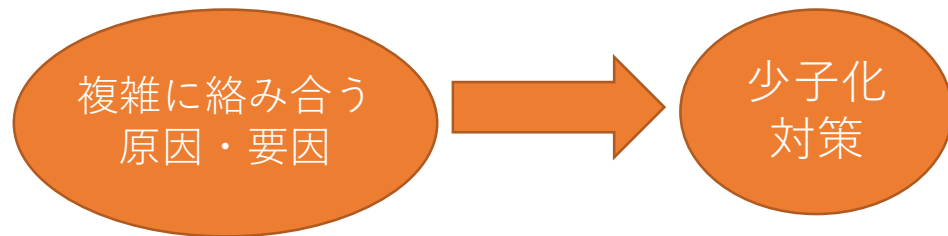
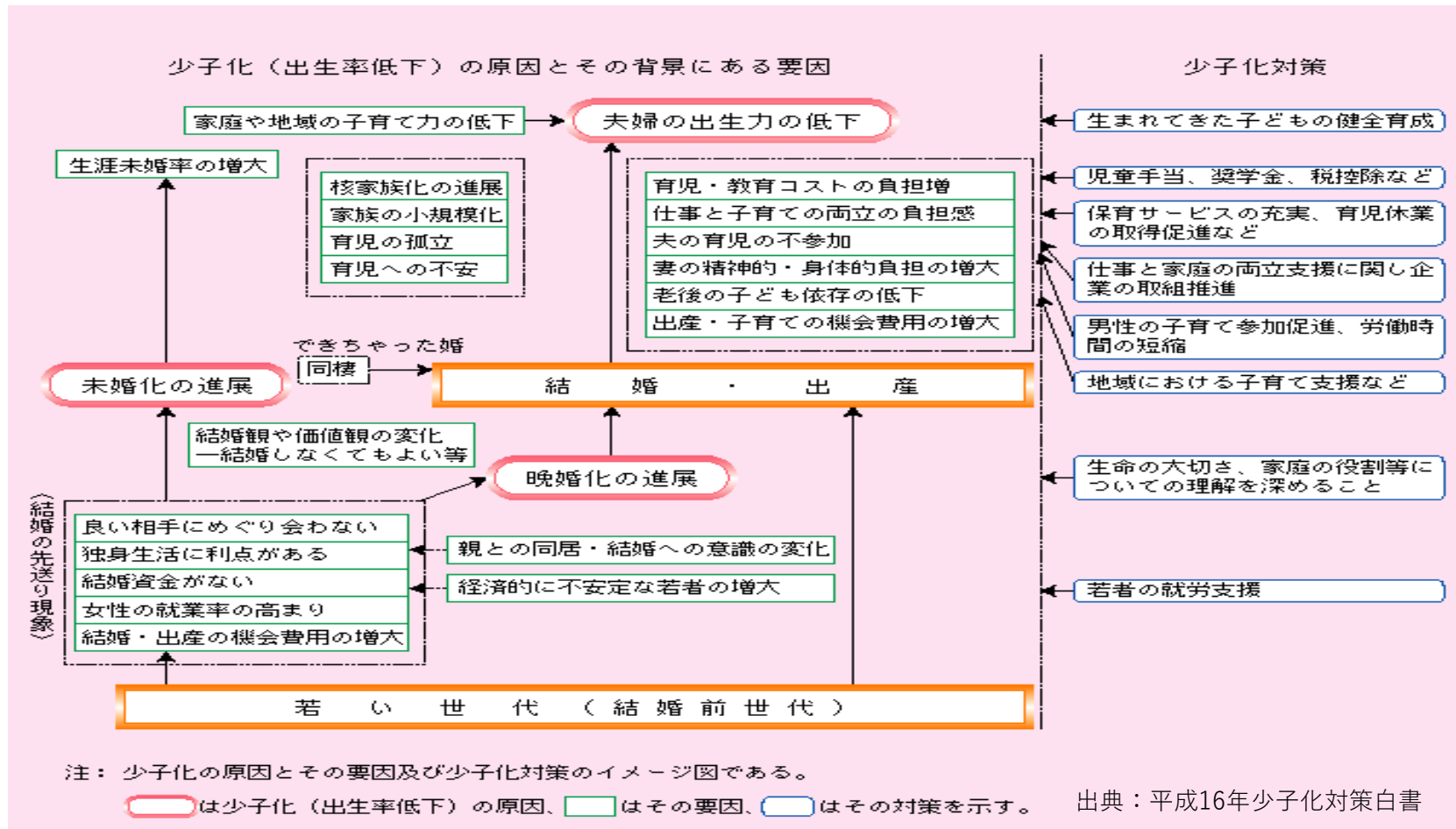
結婚したい人を
応援しているうな~♡



我孫子市PRキャラクター
手賀沼のうなぎちゃん キューピッドver.

子ども部子ども支援課

少子化の背景



結婚、妊娠、子ども・子育てに温かい社会の実現に向けて、社会全体で行動を起こすことが必要。

国の動向

少子化克服戦略会議提言（平成30年6月4日）

4.結婚、妊娠、出産段階から切れ目なく支援する

（1）結婚の希望の実現を支援する

結婚支援に当たっては、その希望を持っている人を対象とするものであり、価値観の押し付けにならないよう最大限留意しながら、若者の都市部への流出に悩む地方を始めとする各地域において、自治体の枠組みを超えた広域的な取組も含め、「出会いの場」の提供支援を展開していく必要がある。その際、コミュニケーションに不安を持っていたり、自分が傷つくことに不安を持つ若者の特徴にも配慮の上、ITなども活用しつつ、きめ細やかなサポートを行う必要がある。

少子化対策大綱（平成27年3月20日）

重点課題（2）若い年齢での結婚・出産の希望が実現できる環境を整備する

初婚年齢や第1子出産年齢の上昇、若い世代での未婚率の増加が、少子化の大きな要因である。特に、非正規雇用労働者の未婚率は、男性では高い傾向にあり、若い世代の経済的基盤を安定させることが重要である。

また、若い世代は、結婚に対する希望が高いにもかかわらず、「適当な相手に巡り合わない」などの理由で希望が実現できておらず、若い年齢での結婚の希望がかなう環境整備が重要である。

事業の位置づけ

我孫子市総合計画 第三次基本計画

平成28年度から33年度までの6年間を見通したまちづくりの方向性を示す計画

重点プロジェクト4 若い世代に選ばれるまちづくり
結婚・妊娠・出産・子育てへの支援

我孫子市まち・ひと・しごと創生総合戦略

我孫子市の地方創生に係る平成27年度から平成31年度までの5カ年の目標、基本的方向、講ずべき施策を明らかにし、我孫子市に住み、働き、豊かな生活を送りたい人を増やし、その希望をかなえられる社会環境の実現を目指すものです。

基本目標3.あびこで子どもを産み、育てたくなるまちづくり

①結婚・妊娠・出産・子育てまでの継続的支援

1) 出会いから結婚を実現させるための協力支援

結婚を希望する人が結婚できる環境づくりの第一歩として、結婚相手に巡り会う機会を提供する、いわゆる「婚活」をサポートする事業を展開します。



事業立ち上げの経緯

- 平成26年度
市長の特命「**少子化対策検討プロジェクトチーム**」が設置。
事務局：企画課、子ども支援課
構成：市若手職員、社会福祉協議会職員
- 少子化対策検討プロジェクトチームより、**社会福祉協議会「我孫子市結婚相談所」の事業拡充が提案され、市長・副市長協議を経て、採択。**



- 平成27年10月から事業開始。
他市では定住化対策と一体として他部署で行っているところも多い中、少子化対策を目的とした事業であることから、我孫子市では少子化対策を担当する子ども支援課を所管とした。

図Ⅱ-1-6 「結婚に対する取組」の担当部署

単位：[%]

市区町村(n=1,316)	
結婚支援に特化	3.5
少子化対策	4.4
企画・財政	27.0
子育て支援	16.2
保健福祉	6.1
産業振興（農林水産業を除く）	1.7
農林水産業振興	2.2
移住・定住促進	9.7
男女共同参画	3.3
教育委員会	1.9
その他	6.7
担当部署はない	16.0
無回答	1.2

出典：地域少子化対策強化事業の効果検証と事例調査報告書（平成31年3月）

事業の概要

目的：少子化対策・定住化

国の少子化対策の1つである、結婚・妊娠・出産・育児の「切れ目ない支援」を実現するため、平成27年10月から社会福祉協議会と連携し、社会福祉協議会の結婚相談業務の事業充実を図る。

我孫子市社会福祉協議会

我孫子市結婚相談所
あび♡こい♡ハート



我孫子市

- 市管轄スペースである
けやきプラザ11階の提供
- 結婚相談業務に係る臨時職員・相談員の人件費の一部等を
補助金として交付
- **イベント企画、運営、周知等への支援**
- 結婚相談所利用者への市の
子育て情報や魅力のPR
- 地域全体で結婚を応援する機運を醸成するための働きかけ

事業費

単位:円

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
歳入 (県補助金)	2,459,699 (補助率100%)	1,300,019 (補助率50%)	1,279,414 (補助率50%)	—
歳出	2,529,299 【内訳】 消耗品・通信運搬費・講師報償等 173,299 社会福祉協議会への補助金 2,356,000	2,630,039 【内訳】 消耗品・通信運搬費・講師報償等 159,039 社会福祉協議会への補助金 2,471,000	2,597,846 【内訳】 消耗品・通信運搬費・講師報償等 101,846 社会福祉協議会への補助金 2,496,000	2,476,000 【内訳】 消耗品・通信運搬費・講師報償等 109,000 社会福祉協議会への補助金 2,367,000
【参考】 社会福祉協議会 結婚相談事業 における人件費	臨時職員給与 1,378,664 相談員謝賃 1,104,922	臨時職員給与 1,566,561 相談員謝賃 1,016,746	臨時職員給与 1,703,572 相談員謝賃 845,726 講師報償費 37,000	

※平成28年度～30年度は決算額、平成31年度は当初予算額

社会福祉協議会への補助金は、結婚相談事業を拡充するために、臨時職員及び相談員の人件費等を一部補助するものです。

我孫子市結婚相談所あび♡こい♡ハートの概要

- **運営主体**

我孫子市社会福祉協議会（昭和56年～現在）

- 平成27年10月事業拡充での変更点

場 所 : 社会福祉協議会事務所→**我孫子駅前けやきプラザでの出張開設**

開設日 : 月2回→**月平均8回**

イベント : 年2～3回→**月1回程度**

職 員 : 社会福祉協議会正職員が兼任で対応

→**結婚相談事業専任のコンシェルジュ（非常勤職員）を採用**

- 開設日時等

開設時間	<ul style="list-style-type: none">・ 毎週木曜日 10時から17時（予約優先）・ 第1・第3土曜日、第2・第4日曜日 10時から19時（予約優先、17時以降は3日前までに要予約） ※祭日、年末年始を除く
登録料 利用料	登録料：市内在住在勤者 5,000円／2年、左記以外 6,000円／2年 利用料：お見合い 500円／回 イベント参加費 実費分負担

・事業内容

コンシェルジュと相談員の細かな相談・フォローアップを中心に、出会いの機会づくり、マッチング、スキルアップセミナーなど複数の結婚支援を行っています。

市内を会場にしたイベントや農家等との連携も！

婚活イベント

会って話して、自分に合ったお相手を選べます。
例：市内散策、バーベキュー、ケーキ作り、内容は様々

市内事業者とも連携

講座

自信つけて婚活に望めるよう、セミナーを開催。
例：コミュニケーション講座
メイクアップ講座
カラーコーディネート講座

絶対的な安心感
地域密着

相談・フォローアップ (会員限定)

お相手探し、交際、結婚に至るまでコンシェルジュと相談員が丁寧に相談に応じ、アドバイス。

専門スタッフによる
きめ細かな対応

お見合い (会員限定)

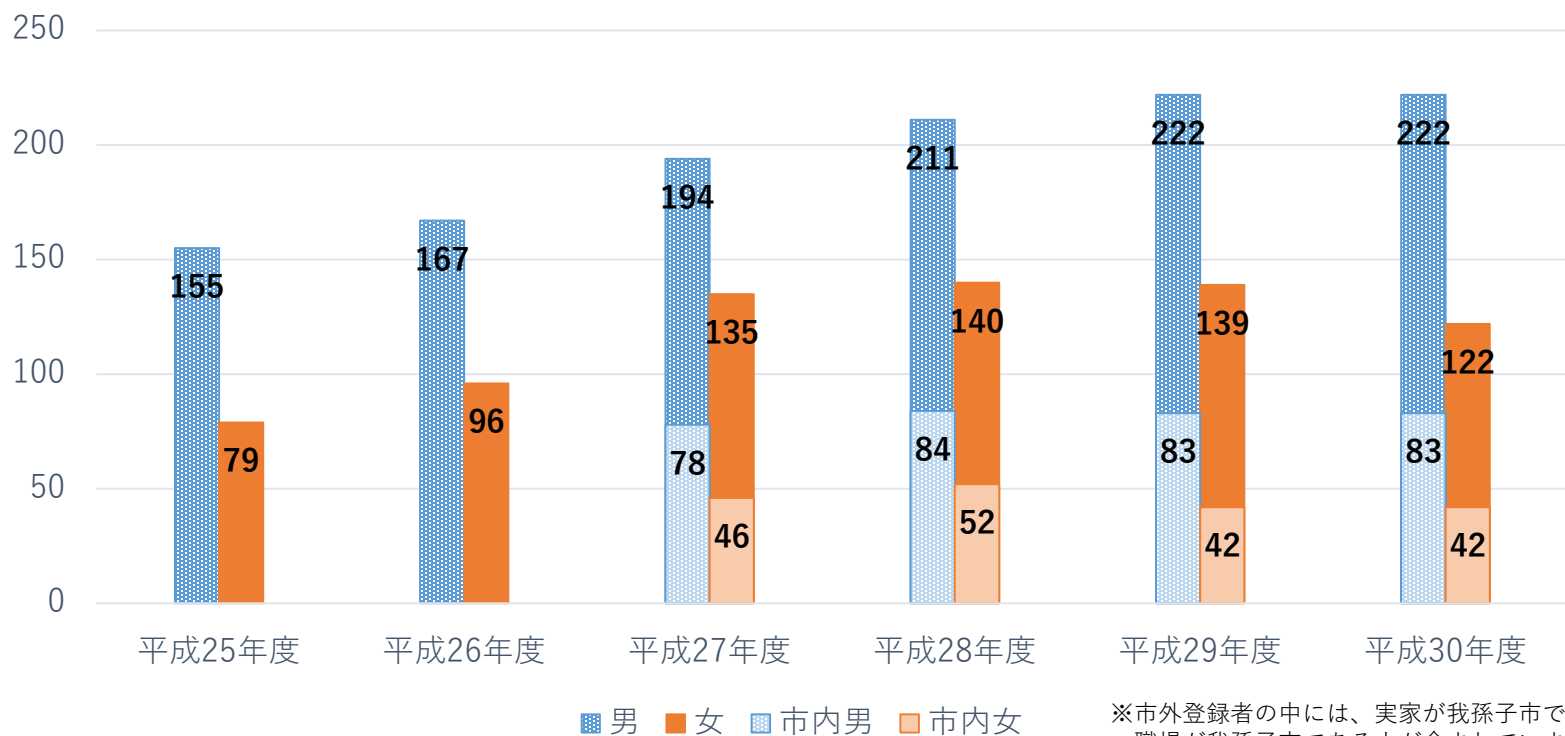
お写真やプロフィールを見て、条件に合ったお相手をお選びいただけます。

異性との交際方法が分からない、人とのコミュニケーションが苦手、という方も勇気を出して婚活に向き合うことができるように！

身だしなみや会話の注意点など、一人一人にあったアドバイスを行います。利用者の号に合わせて開設日以外も実施。

我孫子市結婚相談所の実績

会員登録数（平成31年3月末現在）

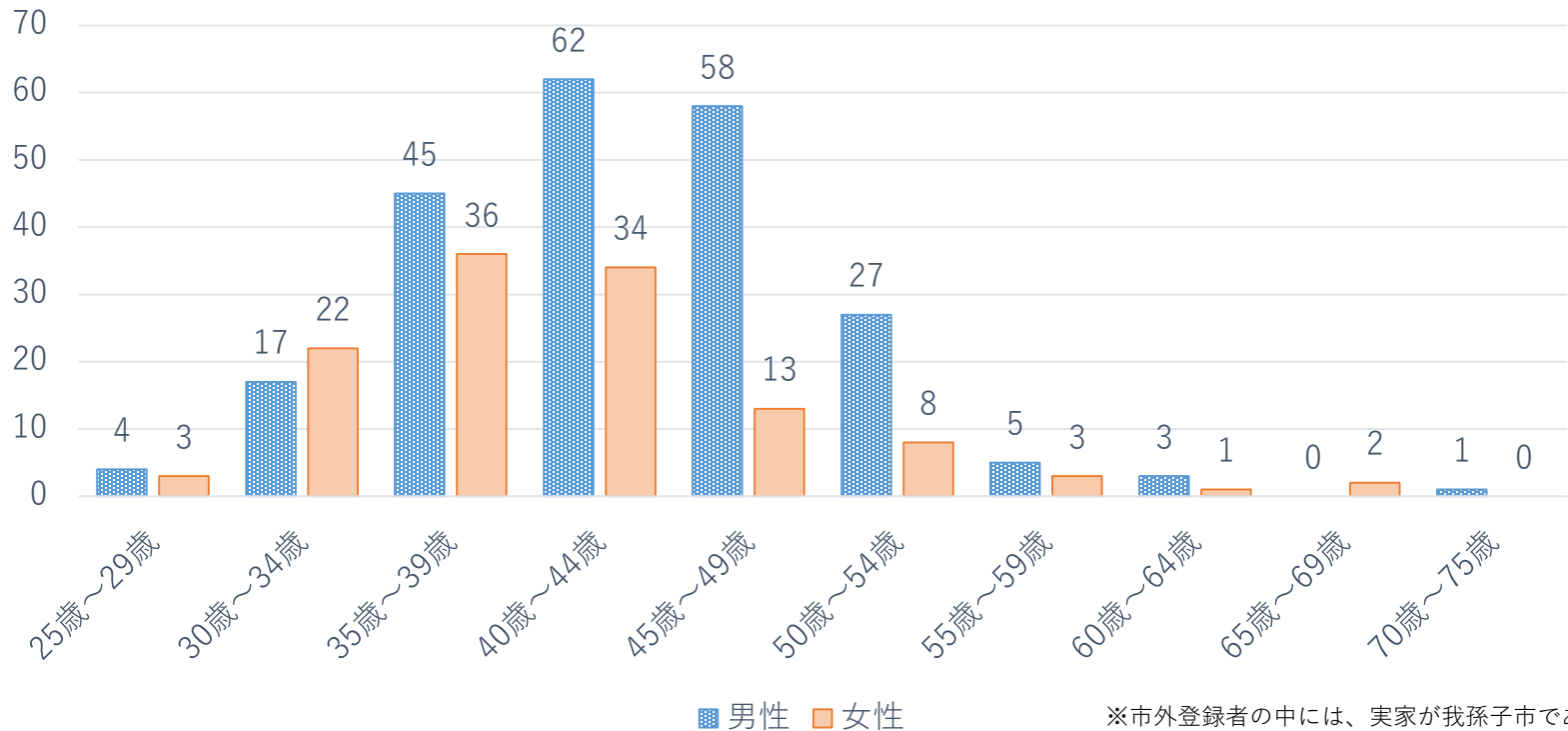


結婚相談所として**お相手選びを成立させるため、市外在勤在住者も会員登録可能**としている。

また、会員以外でもお相手探しができるように、イベントは会員以外の参加も可能としている。

我孫子市結婚相談所の実績

会員年齢別内訳（平成31年3月末現在）



※市外登録者の中には、実家が我孫子市である人、職場が我孫子市である人が含まれています。

< 男性 >

- 1位 40歳～44歳
- 2位 45歳～49歳
- 3位 35歳～39歳

< 女性 >

- 1位 35歳～39歳
- 2位 40歳～44歳
- 3位 30歳～34歳

成婚数の推移



企画課の転入転出者アンケート (平成24～27年度)の結果によ ると、20代、30代の転出理由は

- 1位 就職・転職・転勤
- 2位 結婚
- 3位 住宅の都合



転出のきっかけ【属性別】		(%)									
		就職・転職・転勤	結婚	住宅の都合	病生活環境(交通・買い物・病院など)	進学	親などの介護	子どもの都合	退職	東日本大震災	放射能問題
全体(n=1330)		41.5	17.4	12.9	4.1	4.1	2.3	1.9	1.8	0.6	0.6
性	男性(n=695)	49.4	10.2	13.7	4.5	4.0	2.6	1.6	1.9	0.7	0.9
	女性(n=633)	33.0	25.3	12.0	3.8	4.1	2.1	2.1	1.7	0.5	0.3
年代	20代以下(n=574)	52.4	17.4	6.6	6.6	4.0	0.3	0.9	2.1	0.3	0.3
	30代(n=399)	33.6	27.8	17.0	2.0	3.8	1.0	1.8	0.5	0.8	0.5
	40代(n=173)	39.9	8.1	16.8	4.0	1.7	5.2	0.6	1.7	0.6	1.7
	50代(n=84)	44.0	3.6	14.3	1.2	3.6	9.5	0.0	3.6	1.2	1.2
	60代以上(n=95)	10.5	3.2	24.2	0.0	10.5	8.4	11.6	4.2	1.1	0.0

出典：我孫子市転入・転出者アンケート調査結果報告書（平成25年8月）

結婚等による若者の流出
を防ぐことが市の課題

相談所開催 1 日当りの相談・お見合数

		平成30年度	平成31年度（令和元年度） 8月まで
木曜日	相 談	3.28回	3.63回
	お見合い	0.10回	0.11回
土曜日 ・ 日曜日	相 談	8.27回	8.42回
	お見合い	2.17回	1.58回

市と社協の協議による結婚相談所運営面の変更

■平成29年4月～

- ・登録手数料3,000円⇒登録時5,000円・更新時3,000円
- ・更新期間 3年（年度更新）⇒2年（月更新）→ **予約の均一化、お相手探しの効率化**
- ・お見合い 無料⇒500円／回
- ・相談員の報酬等の見直し → **事業費の削減**

■平成30年度（平成29年度事業仕分けを受けて変更）

- ・社会福祉協議会にて「我孫子市結婚相談所協力団体」を募集。
→ **地域で結婚支援を応援する機運の醸成**
8団体が登録（令和元年8月末時点）し、現在社協にてイベントなどの情報提供を行う。
平成30年度は協力企業の募集を前提として、市内事業者の協力を得てイベントや講座を開催した。

■平成31年4月～（平成29年度事業仕分けを受けて変更）

- ・市外の登録者の登録及び更新手数料を1,000円値上げ→ **市外会員の差別化**

■令和元年5月～

- ・土曜日・日曜日の17時以降を完全予約制にした。→ **人件費の縮減**

事業の評価

1 評価

- 平成27～30年度の成婚者37組 → 「出会いの場」をつくることができた。
- 成婚者の声
 - ・子どもができれば、都心よりはるかに環境の良い我孫子の地で子育てに勤しみたい。
 - ・結婚相談所で企画された婚活イベントが、アットホームな雰囲気ですべて安心して楽しめた。

- ・中高年の方が結婚できた。
 - ・コミュニケーションが苦手な方も結婚できた。
- 福祉的な役割も

2 問題点

- 成婚後のカップルが市内在住に結び付いていない。
- 少子化対策に貢献できているか。
 - 結婚後の生活までには関与できないという限界がある。